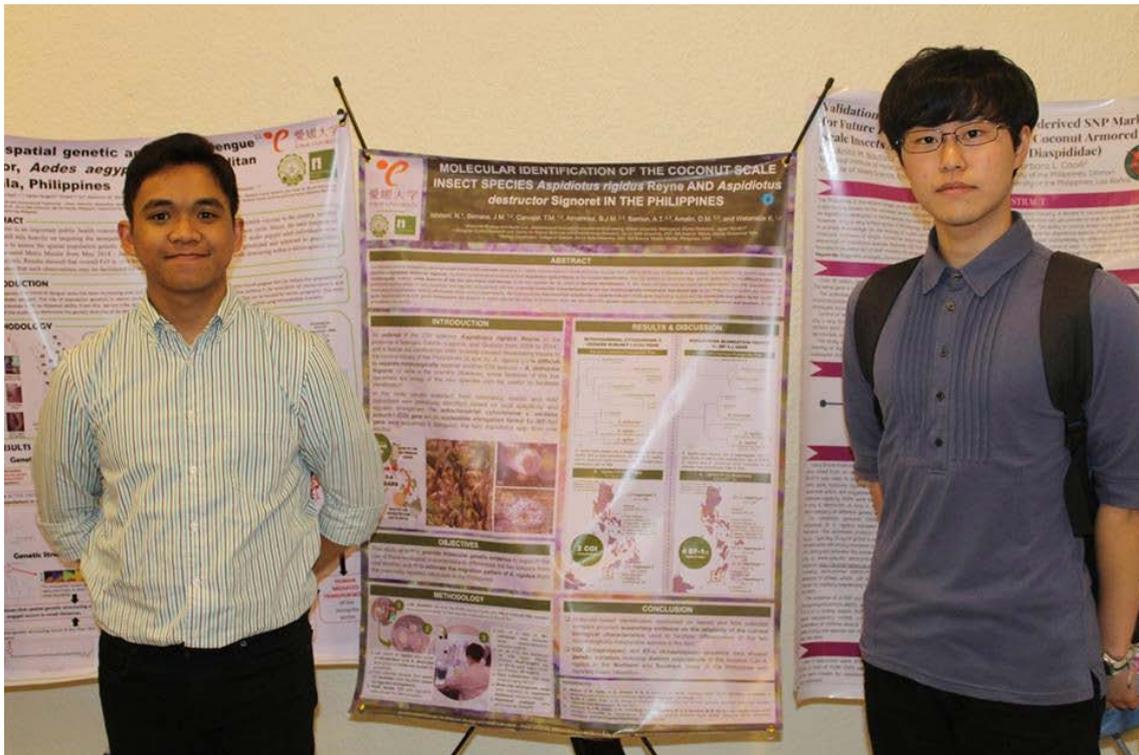


本コースの大学院生がフィリピン寄生虫管理会議

第 50 回記念大会でベストポスター賞を受賞

2018.05.11

環境建設工学コースの石谷直渡さん(修士 1 年)ら大学院生3名と渡辺教授(環境生態・保健分野)がフィリピン・デラサール大学と共同して行った研究成果が、フィリピンのイロイロ市で開催された「フィリピン寄生虫管理会議第 50 回記念大会 (50th Annual Scientific Conference of the Pest Management Council of the Philippines)」でベストポスター賞を受賞しました。



フィリピンの主要農産物の一つであるココナッツに寄生する害虫の種の正体を DNA 解析により解明した成果が、害虫駆除に貢献する有用な発見として認められ、34 ポスターの中から栄誉ある賞に選ばれました。



詳細情報(英語):

<https://sites.google.com/a/kw-laboratory.com/main/blog/20180511posteraward>